山口大学農学部同窓会々報

第 39 号 2026 年 9 月

発 行 所　山口大学農学部同窓会
〒753-8515
山口市大字吉田1677-1
TEL（083）933-5858
（eメール）　minorikai@yamaguchi-u.ac.jp
（U R L）　https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~minorikai/
発行責任者　廣岡 隆義
印 刷 所　株式会社広済堂ネクスト
〒541-0043　大阪市中央区
高麗橋4-1-1 興銀ビル2F
TEL（06）7178-0530

農会HPはこちらから

令和8年度山口大学農学部同窓会会報ごあいさつ

農学部同窓会長　廣岡　隆義



農学部同窓会（以下「農会」という。）会員の皆様におかれましては、「酷暑日」の用語が定められたその年から多発するという暑い夏の天候のもと、御健勝にて御活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、個人情報保護法のもと、平成28年版以降、会員名簿を作成しなくなった結果、会員と同窓会事務局との連携体制は、年一回の会報と、農会のホームページしかなくなりました。昨年の会報でも記述したとおり、勤務先の異動や住所変更に伴い、会員から農会事務局に新しい住所の通知がないと、連絡不能となりがちです。また、支部の総会案内等のため、事務局に会員住所の提供を求められ、法の趣旨に従い断らせていただいておりますが、支部活動活性化をどう支援するかという課題を抱えております。

上記を踏まえ、対策はどうするかというと、ホームページの活用か、会報の活用しかありません。特にホームページを拡充して、会員相互の交流拠点とすることです。

現在は下記のとおりとなっています。

山口大学農学部同窓会
https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~minorikai/

○新着情報
○農学部同窓会の紹介
○農学部同窓会役員
○農学部同窓会会則
○農学部同窓会支部連絡先
○会報
○同期会等への支援事業
○農学部事務局からのお知らせ
○募金へのご協力依頼
○会員からのお便り

まだ記事未掲載の項目もありますが、この「新着情報」や、「会員からのお便り」欄に、支部総会や研究室の会、同期会等の開催案内や交流活動の実施状況報告等を掲載いただき、その情報をもとに会員が自らの意思でアポを取るなら、個人情報問題は生じません。

ただ、この場合の問題は、会員がホームページをチェックしなければ効果が発生しないということです。このため、会員の皆様には、まずはPCやスマホからホームページをチェックしてみてください。その後、「お気に入り」に登録し、週一回、少なくとも月一回はチェックするようお願いします。また、支部の総会、研究室の集まりや、同期会等、会員の皆様が企画した情報等をホームページに掲載して、相互交流の場として積極的に御活用いただき、内容充実に向けて御支援いただきますようお願い申し上げます。

私から、申し上げたい事項がもう二点あります。来年は、５年毎に開催する農会の総会年です。山口市を会場に、令和９年11月６日（土）を予定日として開催したいと考えておりますので、会員の皆様、多数の御出席をお願いします。

また、農会は昭和34年11月23日に設立されました。私も数日前に気づきましたので、まだ役員会にも諮っておりませんことから、会報に記載すべきか悩みましたが、３年後の令和11年には設立七十周年を迎えますので、何らかの記念行事を開催できたらと希望するところです。

結びに、農会として取り組んでほしい活動等、皆様の御意見、御提言等がありましたら、積極的に事務局までお知らせください。

農学部近況報告

農学部長　荊木康臣



山口大学農学部同窓会の皆様におかれましては、ご健勝にて益々ご活躍のことと存じます。また、平素より、山口大学農学部へのご支援をいただき、深く感謝申し上げます。学部長を拝命しております荊木です。今年で３年目になりますが、よろしくお願い申し上げます。

この１年間の農学部の様子ですが、まず昨年、施設関連の予算要求が通り、附属農場の古くなったガラス温室や収納舎などの建て替え準備が始まりました。ご存じの方も多いかと思いますが、農学部のある吉田キャンパスは、「吉田遺跡」の中に立地しているため、建物を建てる際は、埋蔵文化財調査が必要になります。今回も予備調査の段階で遺物が出てきたために本調査が行われ、着工は今年度に入ってからとなりました。新しい栽培施設（未来型食料生産研究施設）では、フィルム温室に加え、昆虫工場や遺伝子組み換え植物用の閉鎖温室などを併設します。収納舎を建て替えて作る未来型食料生産実習施設には食育スタジオを併設する予定です。来年には、新しい施設をご紹介できると思います。また３月には、未利用であった圃場の一部（食堂きららの裏）をガーデンとして整備しました。低木の伐採や除草を行い、本学の園芸学分野の教授であった故弥富忠夫先生のご遺族から頂いたご寄附を活用し、石のテーブルを設置しました。なお、この場所も、吉田遺跡の遺物が埋まっており、そのままでは大きくなる木を植えることができませんでしたので、写真のように、１m近く盛土した上に桜を植えました。

毎年開催しているカセサート大学との修士課程ジョイントディグリープログラムの協議会は、昨年はカセサート大学（タイ、バンコク）で開催しました。山口大学から、執行専攻長、薬師学務委員長、佐藤助教と共に、４名で参加し、入学者の確保等の課題に関して意見を交換しました。

この間の教員の異動ですが、今年３月に、前農学部長の宮田浩文教授が定年退職されました。「農学部の特色を活かした運動生理学の展開」と題した最終講義には多くの方が集まり、40年間にわたる山口大学での教育研究におけるご功績の大きさを改めて知るとともに、先生の温かく誠実なお人柄を感じることができました。そして、この４月には農業経済学分野の准教授として林瑞穂先生をお迎えしました。林先生は、在ウルグアイ日本国大使館で一等書記官を務められた経歴をお持ちです。これまでの豊富な経験を活かし、農学部の教育・研究に国際的な視点をもたらしてくれるものと期待しています。



きらら裏に整備したガーデンの様子

また、昨年に引き続き、今年も研究面で大変喜ばしい報告があります。生物機能科学科の3名の先生（今村博臣教授、肥塚崇男教授、松井健二教授）が、2025年の『世界で最も影響力のある科学者分野別トップ２%のリスト』（アメリカのスタンフォード大学とオランダのエルゼビア社が2025年９月に作成・公表）に選ばれました。これは、論文の引用数などにより研究分野ごとに選定されるもので、山口大学全体では13名の教員が選ばれています。

最後に、学生の進路に関してですが、新卒採用は売り手市場が依然続いており、多くの学生が希望する就職を果たしているようです。これからも、学生の皆さんが将来に向け納得のいく進路選択ができるよう、教職員一同、支援に努めて参ります。同窓会の皆様には、今後とも変わらぬご厚情ならびに、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

□ 令和７年度事業・会計報告

令和７年度事業報告

令和７年

５月　11 日　霜仁会総会懇親会出席（廣岡会長）
　　28 日　令和６年度会計監査会開催（薬師常任幹事長・肥塚会計監事）
６月　13 日　令和７年度 第１回農学部同窓会役員会
７月　26 日　県庁支部みのり会総会懇親会出席（廣岡会長・薬師常任幹事長）
９月　15 日　山口大学農学部同窓会会報 第 38 号 発行
10 月　18 日　鴻文会総会懇親会出席（廣岡会長）
11 月　21 日　令和７年度 第２回農学部同窓会役員会

令和８年

１月　26 日　山口大学同窓会理事会出席（廣岡会長・薬師常任幹事長）
３月　24 日　山口大学卒業式典出席（廣岡会長）
　　同窓会会長表彰者写真撮影（廣岡会長・薬師常任幹事長）

令和７年度会計報告

【注記】
令和８年度入学者から入学手続きがオンライン化され、それに伴い同窓会加入手続きは大学生協のオンライン方式に委託されました。従来は入会金を年度内に収入計上しており、昨年度（令和６年度）は入会金 86 万円を収入として計上していますが、オンライン化後は翌年度５月に生協より一括納入される方式へ変更されています。このため、令和７年度末の収入には入会金がほとんど計上されていません。

	令和７年度
［収入の部］	
前年度繰越金	12,229,331
1. 入会金	30,000
2. 年会費	521,000
3. 記念碑建設寄付金	0
4. 利息	2,672
5. 会員名簿販売	0
6. その他	
（1）総会・懇親会会費等	0
（2）預り金	0
（3）返金	0
令和７年度収入合計	553,672
収入合計	12,783,003
［支出の部］	
1. 事務費	
（1）セーフティーケース使用料	14,520
（2）文房具・用紙・印刷費	7,670
（3）通信費	21,925
（4）旅費	21,811
（5）会員名簿データ管理経費	121,000
（6）その他（アルバイト等）	135,000
2. 会議費	
（1）役員会費（幹事会等）	54,526
3. 事業費	
（1）総会開催費	0
（2）支部大会開催等に伴う経費	60,000
（3）会報発行費	833,129
（4）同窓会長表彰記念品料（卒業式）	60,000
（5）同期会・研究室同窓会開催補助金	140,000
（6）学会開催補助金	0
（7）山口大学同窓会分担金	100,000
（8）その他	0
4. 慶弔費	0
5. その他	1,944
令和７年度支出合計	1,571,525
［次年度への繰越金］	11,211,478

会計監査　報告
決算報告、会計帳簿、通帳等適正に処理されていることを確認しました。

令和８年５月27日
氏名　恵美奈、大作
氏名　肥塚崇男

◆◆◆同窓会開催補助金について◆◆◆

同期会、研究室同窓会、支部総会の開催に対して、同窓会より補助金を支給しています。

参加される会員数に応じて、以下のとおり補助額を定めています。

・参加会員が 10 名以上 30 名未満の会：1 件 20,000 円

・参加会員が 30 名以上の会　　：1 件 30,000 円

※いずれも参加者が「10 名以上」を適用の目安とします。

補助金の実施要項は、農学部同窓会ホームページに掲載しています。

お問い合わせ並びに申請は、下記までご連絡ください。

同窓会事務局担当者：薬師（083-933-5858）

Email（minorikai@yamaguchi-u.ac.jp）

農学部同窓会ホームページはこちらから

◆◆◆事務局からのお願い◆◆◆

《年会費納入のお願い》

日頃より農学部同窓会の運営にご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

当会の年会費は1,000円となっております。会報に振込用紙を同封しておりますので、お近くの郵便局にてご納入くださいますようお願いいたします。

なお､払込取扱票（振込用紙）をご利用の場合､振込手数料もご負担いただく必要があります。

郵便振替口座　　０１５３０－７－８６２９

ゆうちょ銀行の口座をお持ちの方は、ゆうちょダイレクト（インターネットバンキング）をご利用いただくと、無料枠の範囲内ではありますが、手数料がかかりません。

ゆうちょダイレクトで送金される場合の送金先口座の記号番号は

０１５３０－８６２９

となっております。

ご都合のよい方法でお手続きくださいますようお願い申し上げます。

《住所変更連絡のお願い》

いつも会報をお読みいただき、ありがとうございます。

お届けの際に、転居先不明などで返送されてしまうことがございます。

お引越しなどで住所が変わられた場合は、事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。

同窓会事務局担当者：薬師（０８３－９３３－５８５８）

Email（minorikai@yamaguchi-u.ac.jp）

編 集 後 記

AIの普及により大学の教育・研究も大きく変化し、レポート課題や発表スライドは瞬時に作成できる時代となりました。だからこそ、人と人が直に交わすコミュニケーションの価値がより一層大切になってきていると感じています。本誌が同窓生をつなぎ、語り合うきっかけとなる温かな架け橋となれば幸いです（なお、この文章もAIにより作成しました）。（S）